



そばを延ばす作業に挑戦する利用者

.....
が「利用者のみなさんに食べてもらいたい」と市川会長（56）ら会員に相談して実現した。

利用者70人と職員合わせて約100人が見守る中、会員は見事な手さばきを披露。風味豊かで、のど越しの良い「二八割そば」を冷かけそばで振舞った。

北勝館訪れて そば打ち披露

音更蕎麦研究会

【音更】有料老人ホーム北勝館（廣江竜信代表）で13日、音更蕎麦（そば）研究会（市川智寛会長、会員60人）のメンバー7人がボランティアでそば打ちを披露した。

同研究会の会員で同ホームの職員島尻昇さん（71）

そばを延ばす作業にも挑戦した三浦富士男さん（85）は「そばはおいしかったし初めて作業も体験できた。楽しかった」と笑顔を見せた。島尻さんは「そば打ちを始めて1年半。きょうは利用者さんの前で緊張した」と話していた。

（長瀬聡美通信員）